

Vcube のプロジェクトから DV コーデックの QT ファイルをレンダリングする方法

version2.2.4build7777

【条件】

- Vcube のプロジェクトが完成しているとします(Wipe や CountdownClip も配置済み)。
- 素材は HD(1920x1080@29.97)であるとします。
- オーディオは QT に入れないこととします。

【手順】

1. [ファイル→エクスポート→コンポジションをレンダー]を選びます。
2. メイン・タブに必要な情報を入れます。

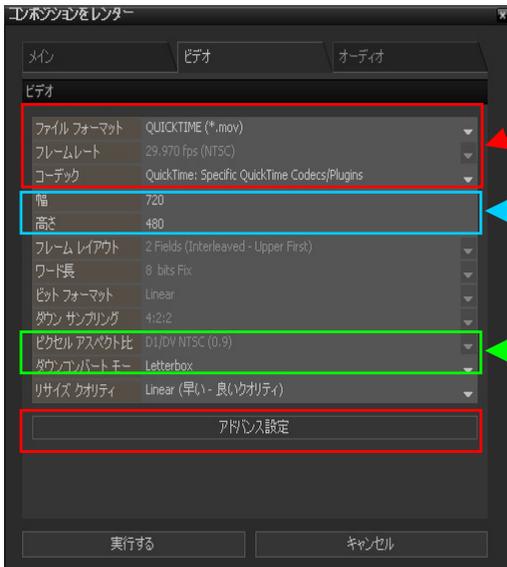


結果のファイル名とファイルを格納する場所

レンダリングする範囲

レンダリングするオーバーレイの種類

3. ビデオ・タブを次のように設定します。



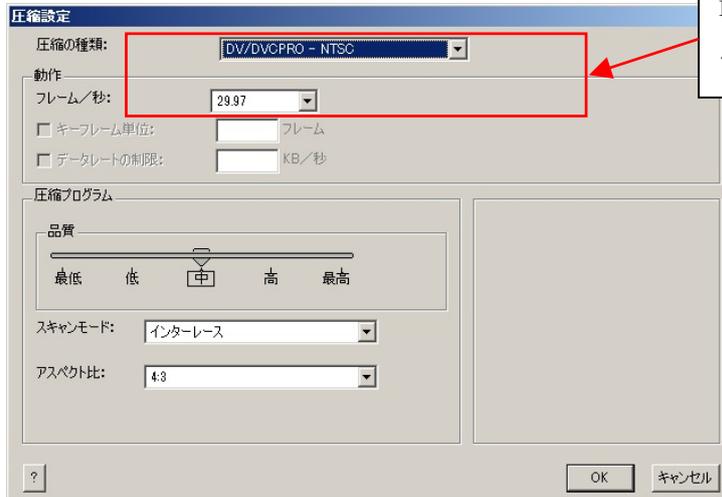
コーデックに QuickTime:Specific QuickTime Codecs/Plugins を選択

720 x 480 を選択

アスペクト比を D1/DV に、ダウンコンバートモードを Letterbox に設定

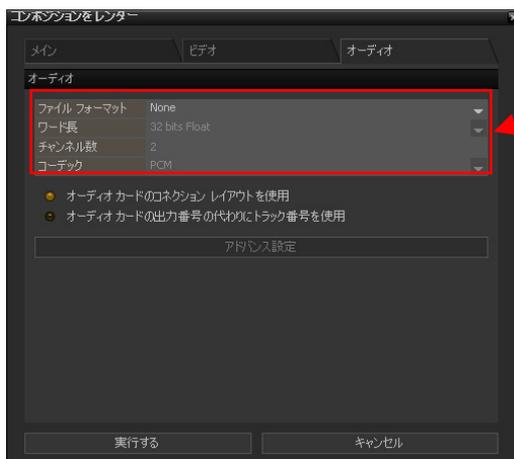


4. [アドバンス設定]をクリックし、以下の様に設定します。



DV/DVCPRO-NTSC を選択し、フレーム/秒を元ファイルに合わせて選択

5. オーディオ・タブを次のように設定します。



ファイルフォーマットを None に設定するとオーディオトラックはレンダリングされません

6. [実行する]をクリックします。

注意: このとき以下の「反応なし」のダイアログが出て、そのまま実行させてください。



Vcube アプリケーションはレンダリングを続けており、レンダリング終了後、通常の画面に戻ります。

以上で完成です。